ファイナル・オペレーション／コンピュータの侵略（1987）

TERMINAL ENTRY

メディア 映画
ジャンル サスペンス　アクション
製作国　アメリカ
時間　98分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

「ウォーゲーム」的な発想のアクション・サスペンス。テロ組織を特殊部隊が追い詰める。組織のボスは、指令コンピュータにアクセスしてきたゲームマニアの学生を仲間と勘違いして、今後の指令を与える。学生はゲームと思い、次々と暗殺指令を出してゆく。現実の世界では、ソ連の要人などが暗殺されはじめ、特殊部隊が再び動き出す。ボスに会おうとしたテロ組織のメンバーが学生の自宅へ乗り込み、追いついた特殊部隊と壮絶な銃撃が始まるのだった。

【クレジット】

監督	ジョン・キンケイド	John Kincade
製作	シャリオン・レイス・コープ	Sharyon Reis Cobe
製作補	ポール・スミス	Paul Smith
製作総指揮	サンディ・コーブ	Sandy Cobe
	トム・ジェンセン	Tom Jenssen
原案	マーク・ソベル	Mark Sobel
脚本	デヴィッド・ミッキー・エヴァンス	David Mickey Evans
	マーク・ソベル	Mark Sobel
撮影	ジェームズ・Ｌ・カーター	James L. Carter
編集	ディーン・グッドヒル	Dean Goodhill
音楽	ジーン・ホブソン	Gene Hobson
出演	ポール・スミス	Paul Smith
	ヤフェット・コットー	Yaphet Kotto
	ハイディ・ヘルマー	Heidi Helmer
	エドワード・アルバート	Edward Albert
	イヴェット・ナイパー	Yvette Nipar
	パトリック・ラビオートゥー	Patrick Labyorteaux
	ロブ・ストーン	Rob Stone

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.